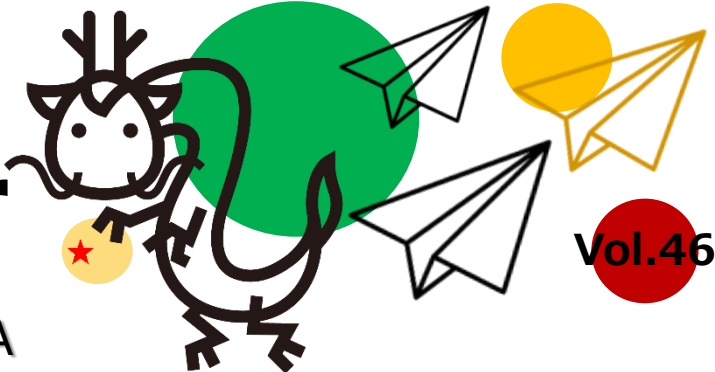


# B-GROOW NewsLetter



Vol.46



新年を迎え、ご挨拶申し上げます。B-GROOW (ビーグロウ) の空でございます。  
年初から様々なことが起こり、みなさまの無事を祈りながら過ごしております。  
昨年12月、弊社は創立10周年を迎えました。この度、節目の日を迎えることができましたのはみなさまの温かいお力添えと信頼の賜物と心より感謝申し上げます。  
未来に向け更なる飛躍を目指し精進を重ねて参ります。  
今後とも、より一層のご支援お引立てを賜りますようお願いいたします。  
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



空直美

## 「リスキリング」を考える

近年、急速な技術の進化により、様々な職種で新たなスキルが求められており、「リスキリング(re-skilling)」は重要なキーワードとなっています。今回は、リスキリングについて考察します。

### ■ 「リスキリング」とは

経済産業省は、「デジタル時代の人材政策に関する検討会」において、リスキリングを“新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に適應するために、必要なスキルを獲得する／させること”と定義しています。

### ■ 「リスキリング」が注目される背景

現在は非常に変化の激しい世の中です。技術の進化も例外ではありません。AIなどの技術が普及する中、世界は「第4次産業革命」に突入したといわれています。

2020年の世界経済会議（ダボス会議）では、「数年で8000万件の仕事が消失する一方で9700万件の新たな仕事が生まれる」との試算が発表されました。ロボットやAIに取って代われ消失する仕事もあれば、第4次産業革命の中核とも言えるICT、AI、データ技術やそれを使ったビジネスに携わる新しい仕事が生まれる、ということです。

このような時代の流れを見据えて、今の仕事に必要な知識やスキルを新たに獲得することのみならず、絶えず学習して新たなスキルを習得し、今後のビジネスモデルの変化や技術革新に対応するための準備をしていくことが求められます。

### ■ 日本型能力開発の特徴とリスキリング

ここで、能力開発について考えてみましょう。日本の企業で「教育」というとOJTが中心でした。しかし、リスキリングは上司や先輩が持つスキルを伝承する指導では足りず、OJTの延長でできるものではありません。

OJTは「今ある」仕事をしながらスキルを獲得する「連続系」の中での能力開発です。それに対しリスキリングは「非連続系」の能力開発といえます。「今ある仕事のためのスキル」ではなく、「将来の仕事に求められるスキル」を身につけるリスキリングでは、OJT以上の取り組みが必要です。

### ■ 日本はリスキリングが遅れている

今必要とされるリスキリングですが、諸外国と比較すると日本は非常に遅れています。GDPに占める能力開発費は欧米諸国の1%~2%に対し日本は0.1%にとどまっているというデータがあります（厚生労働省 平成30年版 労働経済の分析 より）。



### ■ おわりに

いかがでしたでしょうか。今回は、リスキリングの定義や注目される背景について書きました。新たな知識やスキルが求められる今、このままではいけないと危機感を持って日々を過ごさなければ、と感じます。

次回のニュースレターでは、中小企業はどのようにリスキリングを進めていけばよいかについて考察します。

(アソシエイトコンサルタント 平田千佳)



## 新入社員研修を開催します

B-GROOWでは、今年も新入社員研修を開催いたします。

### ■ 新入社員研修の目的

新入社員研修の目的は、新入社員が仕事に対する理解を深め自信をもって業務に取り組める基礎をつくることにあります。

### ■ B-GROOWビジネスカレッジの新入社員研修

1日目：2024年4月2日(火) 10:00～17:00

【意識改革・経営知識取得編】

- ・ 社会人とは？学生との違いは？
- ・ 経営と組織
- ・ 計数管理の知識
- ・ マーケティング知識 ほか

2日目：2024年4月3日(水) 10:00～17:00

【ビジネスマナー編】

- ・ ビジネスマナーの基礎
- ・ 敬語をマスターしましょう
- ・ ビジネス電話の基本と応用
- ・ 訪問のビジネスマナー ほか

※ 会場は福岡商工会議所です。

※ 参加費は2日間で20,000円(税別)となります。

### ■ 社会人としての心構えを知る

学生と社会人の違いを理解し、組織で働くということに対する心構えを養います。単に『報酬をもらうために働く』のではなく、なぜ組織として事業を行うのか、社会人としてどのような行動が求められているのかについてお伝えします。

### ■ 社会人として必要な基礎知識の習得

報・連・相やPDCAサイクルなどは組織で働く上で必要不可欠なスキルとなります。また、計数管理やマーケティングについての知識を持つことも非常に大切です。これらのスキルや知識を座学と演習を通じて学びます。

### ■ ビジネスマナーの習得

ビジネスマナーは、相手を不快にさせることなく信頼関係を築く土台となります。社内や職場になじむ前に、望ましい基本的なビジネスマナーを身につけることが大切です。

### ■ 他社の『同期』とともに成長する

中小企業では、新入社員が一人であることも少なくありません。弊社の新入社員研修には複数の企業さまが参加されますので、他社の『同期』と知り合う機会が生まれます。ともに学び刺激し合える仲間とのつながりは、今後の社会人生活における財産になるでしょう。

### ■ おわりに

新入社員研修を未来への投資と位置づけ、ご参加を検討いただけますと幸いです。

詳しくはこちら [B-GROOWビジネスカレッジ新入社員研修ご案内.pdf](#)

(コンサルティングアシスタント 香月裕美)

## 株式会社 B-GROOW

〒813-0017

福岡県福岡市東区香椎照葉3-3-1-2825

TEL 092-405-2769 FAX 092-405-3579

## Business manner

### One point Lesson

-Vol.6-



みなさまは、ビジネスマナーで迷ったことはないでしょうか。社会人として知っておきたいビジネスマナーの基本をもう一度見直して、明日からの業務に、自信を持って取り組んでまいりましょう。

今回のテーマは【酒席のマナー】です。

新型コロナウイルスが第5類に移行してから、酒席を囲む機会が増え、今月は新年会を予定されている方も多いのではないのでしょうか？今回は、酒席で気をつけたいポイントについてご紹介いたします。

### 酒席で気をつけたいポイント



#### 【1】節度を守って楽しむ

「無礼講」という言葉をご存知でしょうか？上の立場の方が下の立場の方に気遣って発する言葉であり、地位や身分の差を取り払って宴会を楽しむことを意味しています。古来からある考え方ですが、たとえ上司や先輩が気遣ってくれたとしても酒席での無礼な対応は禁物です。プライベートな場でも「親しき仲にも礼儀あり」を常に意識し、立場をわきまえて楽しむようにしましょう。

また、アルコールは自分の適量を知り、決して飲みすぎないように注意しましょう。

#### 【2】悪口など口にしない

同僚との酒席では、たとえ気の合う仲間でも会社や上司、先輩の悪口は禁物です。また、機密事項を話題にすることも厳禁です。利害関係者が近くで聞いている可能性もあります。

#### 【3】翌日の仕事に影響しない

翌日の欠勤や遅刻は厳禁です。二次会まで出向いた場合や、深酔いをしてしまった場合は特に気をつけましょう。たった一度の遅刻でも、信頼を失うケースもあります。日頃よりも早めに出社することを心掛けるとよろしいでしょう。

マナーの本質は、他者への思いやりの心です。身に付けたマナーは、きっとみなさまの活躍を後押ししてくれるはずです。



(文責：コンサルティング事業部 久保 京子)

## 編集後記

弊社の新入社員研修では「勤続年数が長くても新入社員研修を受けたことがない」という方にもご受講いただいております。大切な新入社員のみなさまの社会人スタートをお手伝いさせていただけたら幸いです。お申込みをお待ちしております。

(編集担当 香月裕美)



Mail [sora@b-grow.com](mailto:sora@b-grow.com)

HP <https://www.b-grow.com>